



令和5年度

事業報告書



私たちは、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会

目 次

令和5年度事業報告

1. 総括	1
2. 事業の実施概要	
I. 法人運営	1
II. 公益目的事業	3
【公益事業1】	
社会参加推進事業	3
【公益事業2】	
東部障害者福社会館事業	10
西部障害者福社会館事業	20
III. 収益目的事業	37
【収益事業1】	
点字・声の市政だより等作成事業	37
IV. その他事業	38
【その他事業】	
地域障害者団体支援事業	38
V. 他団体連携事業	38

総 括

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同等の5類相当に引き下げられたことから、指定管理者として運営する障害者福祉会館の事業の他、協会の取り組みも4年振りに制限がかかることなく通常どおりに実施することができました。

東西の福祉会館においては、部屋の利用定員の制限をなくし、通常通りの貸館を再開したこと、また講座や研修会も従来の対面形式の内容が増えたことで、利用者の数も東西合わせて約3,700人増加しました。東西それぞれの福祉会館で開催している文化祭も、従来通りの実施形態をとることができ、開催当日は多くの来場者を迎えにぎやかなイベントになりました。

障害者芸術文化活動支援では、ウエルとばた大ホールで第16回障害者芸術祭ステージイベントを計画通りに実施し、約1,200人の来場者に出演者の個性豊かなステージパフォーマンスを楽しんでいただくことができました。また、作品展示は北九州市立美術館黒崎市民ギャラリーで開催し、絵画や書道、手工芸など268点の作品を展示し、多くの方に楽しんでいただくことができました。

職員の資質向上については、コロナ禍以降久しぶりに職員全員が一堂に会して全体研修を開催し、協会の理念の共有や個人情報保護に加え、障害福祉に関するグループワークを実施するなど研鑽を深めました。その他の専門的な分野については、各セクションで外部団体が主催する研修に職員を参加させるなど、スキル向上に努めました。

また、1973年7月に5区(門司、小倉、若松、八幡、戸畑)、3部会(肢体、視覚、聴覚)で発足した身障協会は、令和5年度に設立50周年となる節目を迎えました。50周年記念事業として、9月にはリーガロイヤルホテルで記念式典を開催し、会員や関係者と共に協会の50年の歩みを振り返りました。事業の締めくくりとして、主任職を中心としたプロジェクトチームで協会発足当時の記録写真を集め、事業の事績を基に年表を作成するなど記念誌の編集作業に取り組み、令和6年3月に50周年記念誌を無事完成することができました。

~~~~~ 事業の実施概要 ~~~~~

I 法人運営

(1)組織運営に関わる各種会議の開催

①理事会

開催日	内 容	出席
5月29日(月)	令和4年度 事業報告について 令和4年度 決算報告について 特定費用準備資金の積立について 補正予算について(第1次) 次期役員候補者の選定について 評議員会の招集について 指定管理期間の1年延長について(報告事項) 職務状況報告(報告事項)	理事 9人 監事 2人
6月22日(木)	理事長、副理事長、常務理事の選定について	理事 10人 監事 2人
令和6年 2月26日(月)	令和6年度 事業計画(案)について 令和6年度 予算(案)について 評議員会の招集について 職務状況報告(報告事項)	理事 9人 監事 2人

②評議員会

開催日	内 容	出席
6月19日(月)	令和4年度 事業報告について(報告事項) 令和4年度 決算報告について 役員の選任について	評議員 6人
令和6年 3月15日(金)	令和6年度 事業計画について(報告事項) 令和6年度 予算について(報告事項)	評議員 6人

③監査

開催日	内 容	出席
5月17日(水)	令和4年度 事業報告及び収支決算に対する監査	2人

④関係団体事務局長会議

事業の企画、検討及び関係団体相互の連携、情報交換を目的に隔月で開催しました。

期 間	回数	構成委員
4月8日(土)～令和6年2月3日(土)	6回	7人

(2)職員育成の強化

①全職員を対象とした研修

開催日	内 容	参加
4月4日(火)	個人情報保護について 協会の規程について グループワーク(障害福祉に関するクイズ)	34人

②該当職員を対象とした研修

開催日	内 容	参加
令和6年 3月21日(木)	年金セミナー(西部会場)	7人
令和6年 3月22日(金)	年金セミナー(東部会場)	9人

③専門性を強化するための内部研修会の開催と外部の研修会への参加

所 属 内 訳	内部研修回数	外部研修回数	
		オンライン	直接参加
本部	2	1	3
東部障害者福祉会館(視聴覚情報センター含む)	3	3	2
西部障害者福祉会館(視聴覚情報提供施設含む)	5	12	13
合 計	10	34	

Ⅱ 公益目的事業

【公益目的事業Ⅰ】社会参加推進事業

ア 生活・相談事業

Ⅰ.コミュニケーション支援事業

(Ⅰ)手話協力員派遣事業

①手話通訳協力員の派遣

北九州市の手話通訳者派遣事業での対応を補うものとして、協会独自で聴覚障害者の社会参加を支援する事業として取り組みました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
派遣件数	43	33	47	38	41	38	39	50	51	38	33	38	489

※ 新型コロナウイルスが5類に移行し、対象者の生活サイクルがコロナ前の状態に戻ってきたことで、イベント等の通訳依頼が増えたことによる派遣数増

②聴覚障害者支援のための手話通訳技術向上学習会

聴覚障害者支援について必要な知識や通訳場面における通訳技術向上の学習会を開催しました。

	実施日	回数	内 容	講 師	参加者 (人)
1	11月26日(日)～ 令和6年 1月21日(日)	5	・7つのポイント学習 ・聞き取り通訳 ・読み取り通訳 (解説・演習)	・外部の講師 ・聴覚障害当事者 ・聴覚障害者情報センター職員	19 (延べ)

③手話通訳協力員研修会

手話通訳協力員の現任研修会として開催しました。

	実施日	内 容	講 師	参加者 (人)
1	7月8日(土)	手話表現技術 レベルアップ研修会 (カタカナ・IT関連用語)	重田 千輝氏 (目で聴くテレビキャスター)	12
2	11月18日(土)	手話表現技術 レベルアップ研修会 (SDGs関連用語)	重田 千輝氏 (目で聴くテレビキャスター)	12
3	令和6年3月10日(日)	合理的配慮について	竹田 英樹氏 (身体障害者福祉協会理事長)	28

※ 3は要約筆記者・盲ろう通訳ガイドヘルパー登録者と合同で開催



手話通訳協力員現任研修会<1>



手話通訳協力員現任研修会<2>

④市長定例会見通訳担当者研修会

市長定例会を担当する通訳者の研修を行いました。

	実 施 日	内 容	講 師	参加者 (人)
1	3月1日(金)・2日(土)	「テレビジョン放送における手話通訳」 の表現方法について技術指導 (オンライン講義)	総務省「テレビジョン放送に おける手話通訳育成に関す る研修会」事務局	1
2	12月1日(金)～ 令和6年3月31日(日)	「テレビジョン放送における手話通訳」 の表現方法について(講義編) ～YouTube～	総務省「テレビジョン放送に おける手話通訳育成に関す る研修会」事務局	10

(2)要約筆記者派遣事業

①要約筆記者の派遣

北九州市の要約筆記者派遣事業での対応を補うものとして、協会独自で聴覚障害者の社会参加を支援する事業として取り組みました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
派遣件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

イ 普及啓発・情報提供事業

1. 障害者芸術文化支援事業(アートセンター事業)

平成20年度から開催している、障害のある人たちの芸術文化活動発表の場の提供と、市民への啓発を目的とした北九州市障害者芸術祭を今年度も引き続き開催しました。

ステージイベントは、特別ゲストとして、東京パラリンピック開会式で演奏を披露されたピアニストの紀平凱成さんに出演していただきました。

また、一般公募で選ばれた障害者アーティストによるステージでは、主に市内で活動している4グループが出演し、ギター演奏やダンス、歌など、バラエティに富んだステージを披露しました。

作品展においては、写真・絵画・書道・手芸・工芸など268点の作品を展示し、来場された多くの方に楽しんでいただくことができました。表彰式については芸術祭ステージにて行いました。

法人独自事業としては、かがやきアートギャラリーの運営や地域のお店とのコラボ企画、市内のカフェ等で作品展を中心とした事業展開を行いました。企業からの依頼でSDGs関連のプロジェクトにも協力し、より身近な場所で市民の皆さんに障害者アートを楽しんでもらう取り組みを実施しました。

【北九州市障害者芸術祭開催事業】

(1)第16回北九州市障害者芸術祭 ※ふれあいフェスタ2023と合同開催

*入場者数 延1,200名(来場者1,100名、出演者・スタッフ等100名)

	日 程	会 場
1	ステージイベント 11月19日(日)	戸畑市民会館大ホール(ウェルとばた3階)
2	作品展 11月21日(火)～11月26日(日)	北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー



ステージイベント
紀平凱成さん／ピアノコンサート



ステージイベント
翠李さん／歌

・出展作品 (点)

種 別	絵 画	書 道	写 真	工 芸	手 芸
作品数	199	46	6	13	4

合計 268 点



受賞作品展示(ウェルとばた 大ホール)



芸術祭作品展(黒崎市民ギャラリー)

＊作品展来場者数 337人(6日間合計)

○実行委員団体(9団体)

育成会(法人)、育成会(親の会)、障害福祉ボランティア協会、難聴者・中途失聴者協会、
あいず、ソーシャルファーム高山、保健福祉局障害福祉企画課、人権推進センター、身障協会

【かがやきアートギャラリー運営事業】

(2)かがやきアートギャラリー、作品展

①かがやき作品展

月ごとにテーマを決めて作品を選定し、下記のとおり展示を行うとともに障害者アートの普及および、市民に対する障害福祉の啓発に努めました。

	実施月	展示内容	作品種別	作品数
1	4月	梅川 勇氣 個展(みんなに感謝)	絵手紙	200
2	5月	事業所作品展(桑の実工房)	絵画	10
3	6月	友近 邦宏 個展(トモチカクンが見たらこうなったよ展)	絵画	52
4	7月	相良 徹 個展(相良徹のカラフルでフシギな世界)	絵画	11
5	8月	ネコタリリ 個展(ネコタリリのおさんぽgallery)	イラスト、グッズなど	70
6	9月	事業所作品展(リーシュ)	絵画	21
7	10月	MAKOTO AKITA写真展(未来のために、今日つながろう。)	写真	98
8	11月	つさん たっちゃん 悠太さん三人展	絵画	18
9	12月	第16回北九州市障害者芸術祭受賞者作品展	絵画・工芸・書道	12
10	1月	辰・竜・龍 どれもタツ!!アート展	イラスト	190
11	2月	第16回北九州市障害者芸術祭かがやき賞作品展	絵画・工芸・書道	10
12	3月	事業所作品展(My夢)	絵画	10



梅川 勇氣 絵てがみ展



ネコタリリのおさんぽgallery

【地域のお店や企業とのコラボ事業】

②かがやき作品展

市内の喫茶店およびカフェなどで作品展を開催し、より身近な場所で障害者アートを楽しんでもらう取り組みを行いました。

	実施日	会場	展示内容
1	4月1日(土) ～5月6日(土)	小倉南図書館	友近 邦宏 個展 絵画 19点
2	4月4日(火) ～4月27日(土)	つくるをつなげる雑貨店 lima poepoe	梅川 勇気 個展 絵手紙 22点
3	4月13日(木) ～5月7日(日)	ブランコッタ	穂田 誠 個展 写真 30点
4	6月1日(木) ～6月10日(土)	ドン珈琲館	MARU 個展 絵画 10点
5	6月6日(火) ～6月30日(金)	つくるをつなげる雑貨店 lima poepoe	友近 邦弘 個展 絵画 19点
6	6月23日(金) ～7月14日(金)	カフェ アターブル	ネコタリリ 個展 イラスト 20点
7	9月1日(金) ～9月30日(土)	CAFE&BAR MAKES MOON	田中 康弘、友近 邦弘 個展 絵画 58点
8	9月11日(月) ～9月20日(水)	ドン珈琲館	Yuki 個展 絵画 11点
9	12月4日(月) ～12月20日(水)	茶論 Salon du JAPON MAEDA	辰・竜・龍 どれもタツ!!アート展 イラスト 190点
10	12月4日(月) ～12月28日(木)	北九州市指定有形文化財 旧安川邸	辰・竜・龍 どれもタツ!!アート展 イラスト 190点
11	令和6年 1月22日(月) ～1月27日(土)	Gallery cafe 柳庵	My夢 展 絵画・書道 14点
12	令和6年 2月13日(火) ～2月28日(水)	直方歳時館	辰・竜・龍 どれもタツ!!アート展 イラスト 190点
13	令和6年 3月11日(月) ～3月16日(土)	インテリアギャラリー オリーブの木	障害者芸術祭受賞作品展 絵画・書道・工芸 12点



穂田 誠 個展／ブランコッタ



田中康弘・友近邦弘 個展／ MAKES MOON

③障害者アート商品化企画／茶論 Salon du JAPON MAEDA ×アートセンター

障害のある人たちに「干支」を描いてもらい、茶論のパッケージデザインとして商品化することでより多くの方に障害者アートの魅力を知ってもらえるよう取り組みました。

○作品募集期間

9月1日(金)～9月20日(水)

○作品審査会

10月2日(月)

応募作品190点の中から、最優秀賞1名、入賞7名、特別賞3名の11名を選出

○表彰式および会場

12月4日(月) 11:00~11:30 北九州市指定有形文化財 旧安川邸

○『辰・竜・龍 どれもタツ!!』アート展

応募作品190点を下記の4会場で展示

茶論 Salon du JAPON MAEDA 12月4日(月)~12月20日(水)

旧安川邸 12月4日(月)~12月28日(木)

北九州市役所1階 アートギャラリー 12月25日(月)~令和6年1月30日(火)

直方歳時館 令和6年2月13日(火)~令和6年2月28日(水)

○オリジナルパッケージ商品の販売

受賞者11名の作品を商品化し、下記の3店舗で販売

一丁目の元気、旧安川邸、茶論 Salon du JAPON MAEDA



表彰式／旧安川邸



表彰式記念撮影／旧安川邸



オリジナルパッケージ商品



『辰・竜・龍 どれもタツ!!』アート展

④小文字ライオンズクラブ ×アートセンター

小倉旦過市場復興支援および北九州小文字ライオンズクラブ結成50周年記念イベントとして、小倉昭和館で行われたコンサート&上映会に出演協力し、ソプラノ歌手「森野由み」さんとのコラボステージを披露しました。

○日時

令和6年2月18日(日) 13:30~16:30

○会場

小倉昭和館



ライブイベントの様子



昭和館での展示

⑤SDGsプロジェクト/JT(株) ×アートセンター

北九州市「SDGs未来都市」の取り組みの一環として、黒崎駅喫煙所がリニューアルされることになり、JT(株)が寄贈するパーテーションにデザインの提供をしました。



リニューアルされた黒崎駅前喫煙所



寄贈式／作品が採用された皆さん

⑥事業所とのコラボ企画/SFT高山 ×アートセンター

小倉井筒屋の取り組み「まごころ製品販売会」に出品する商品の、パッケージデザインに協力しました。



お弁当パッケージ



珍味のヘッダー

2. 情報提供事業

ホームページ及び広報紙を活用し、協会の取り組みやイベントなど、各種事業の紹介を行い、外部への情報発信に努めました。

○協会機関紙「しんしょうだより」の発行

発行回数、部数 年4回発行、各1,600部

送付先 市内関係機関、団体250ヶ所

3. 啓発・要望活動事業

(1)大会参加について

障害者施策の諸問題について、会議への参加を通じて情報交換、要望活動を行いました。

	開催日	内容	会場	参加者(人)
1	4月20日(木)	九州身体障害者団体連絡協議会 第1回団体長・事務局長会議	レンブラントホテル 大分	2
2	6月16日(金) ~22日(木)	第68回日本身体障害者福祉大会 (和歌山大会) ※YouTubeによる録画配信		
3	8月24日(木)	九州身体障害者団体連絡協議会 第2回団体長・事務局長会議 ※Zoomによるオンライン		2
4	9月2日(土) ~3日(日)	第64回政令指定都市身体障害者福祉団体 連絡協議会(広島市大会)	ホテル グランヴィア広島	8

5	11月30日(木) ～12月1日(金)	第52回九州身体障害者福祉大会(大分大会)	J:COM ホルトホール大分	12
6	令和6年 3月1日(金)	政令指定都市身体障害者福祉団体 連絡協議会 団体長会議	新大阪ワシントン ホテルプラザ	2

(2)バリアフリーの取り組みについて

北九州市でのバリアフリーチェックの物差しづくりのため、定期的に情報提供を行いました。

	開催日	内 容
1	4月～12月	北九州市作成のバリアフリーガイドブックの 見直し内容など

【公益目的事業2】障害者福祉会館事業

北九州市立東部障害者福祉会館

総括

令和5年度の会館利用人数は、昨年より約2,300人の増加となりました。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い会館使用時の制限を解除したため、利用人数の増加につながりました。

障害のある人たちの生きがい支援推進や、日々の暮らしを豊かにするための講座は、「エクササイズ教室」「パン教室」「料理教室」など20講座を実施しました。春の交流会も実施しました。文化祭「ふれあい広場」の来場者は424人で、24団体に実行委員会に参加していただき、ウェルとばた2階交流プラザで実施しました。通常のやり方に戻し、模擬店、クイックマッサージ、ミニ手話、ミニ点字体験も実施できました。支援者養成講座は、障害福祉ボランティア協会・社会福祉協議会と協働し、ボランティア養成講座を2つ実施し、その後のボランティア活動につなげるきっかけづくりができました。また、若園小学校・小森江小学校で視覚に障害がある人のお話など、盲導犬の理解・啓発活動ができました。

視聴覚障害者情報センターでは、要約筆記者養成講座および現任者のレベルアップ研修を開催しました。視覚障害者のサービスについては、点字用品の販売、機器の貸出し、会館講座の紹介など、情報センターだけではなく会館全体で取り組みました。

北九州市障害者芸術文化応援センターでは、ホームページやフェイスブックにて、障害のある人の芸術文化活動の情報提供を行いました。

①運営委員会等

会館運営委員会

- ・期 日： 4月21日(金) 14:00～15:00
- ・内 容： 令和4年度事業報告、令和5年度事業計画、その他
- ・委 員： 9人(1名欠席)

あゆみの会、育成会(親の会)、視覚障害者友好協会、難聴者・中途失聴者協会、創声会、障害福祉ボランティア協会、保健福祉局障害福祉企画課、西部障害者福祉会館、東部障害者福祉会館

②会館利用実績報告

会館利用者数(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

・利用総人員＝ 29,953人 (前年度 27,631人)

③障害別利用者数

(人)

	肢体	視覚	ろう	難聴	盲ろう	言語	内部	難病	知的	発達	精神	計
今年度	1,303	1,518	1,704	423	274	1,452	198	79	789	591	557	8,888
前年度	1,257	1,044	1,431	405	268	1,741	161	69	659	657	503	8,195

④関係者別利用者数

	肢体	視覚	ろう	難聴	盲ろう	言語	内部
今年度	918	329	629	320	398	153	40
前年度	683	269	615	611	379	128	25

(人)

難病	知的	発達	精神	全障害	ボランティア	計	③④合計
5	1,245	606	728	6,008	9,686	21,065	29,953
8	1,191	608	626	5,809	8,484	19,436	27,631

⑤利用目的別件数 (件)

	会議	講座	研修	作業	芸術・文化・余暇	その他	計
今年度	1,016	269	304	219	157	694	2,659
前年度	1,046	247	295	174	133	529	2,424

⑥障害別登録利用団体数 ※東部・西部合同の登録数

	肢体	視覚	聴覚	盲ろう	言語	内部	難病	知的	発達	精神	全障害	計
今年度	19	38	31	4	7	2	8	30	14	16	74	243

⑦相談件数 (件)

	当事者				その他 (家族、関係者、ボランティア)	計
	職業	生活	制度	その他		
今年度	20	148	25	24	31	248
前年度	19	100	29	43	48	239

※令和5年度の傾向 生活に関する相談が多かった。

⑧苦情・要望件数

0件(書面0件)

⑨見学の受け入れ

下関市川棚地区社会福祉協議会 20名

⑩入居、関係団体へのICTサポート

120件

ア 障害者社会参加支援事業

1.社会参加講座開催事業

No.	講 座 等	実 施 日	回数	参加者 (人)
1	エクササイズ教室	5月13日(土)、6月10日(土) 7月8日(土) 10:30~12:00	3	42 (視12、肢12、知15、 発3)
2	陶芸体験教室	5月27日(土)10:00~12:00	1	12 (肢5、知3、ろう2、 難聴1、盲ろう1)
3	寄せ植え体験教室	5月28日(日)13:30~15:00	1	5 (視1、肢3、知1)
4	モイスチャーポップ教室	6月18日(日)13:30~15:00	1	11 (肢3、知6、発2)
5	パン教室	6月25日(日)、7月30日(日) 9月17日(日) 10:00~13:00	3	22 (視1、肢7、知8、精3、 ろう1、難聴1、難病1)
6	スイーツ教室	7月2日(日)、11月26日(日) 10:30~12:00	2	17 (肢5、知6、精2、ろう1、 難聴1、難病1、内1)
7	やさいをたべよう	7月22日(土)10:30~12:30	1	7 (肢4、知2、ろう1)
8	外平先生の生き物からみる多様性	8月6日(日)13:30~15:30	1	13 (視1、肢1、知1、ろう1、 一般9)
9	石けんを作ろう	8月19日(土)13:30~15:00	1	12 (肢5、知4、精1、ろう1、 難聴1)

10	ピザ教室	8月26日(土)10:30~12:30	1	14 (視1、肢5、知4、精2、 難病1、内1)
11	料理教室	8月27日(日)、9月24日(日) 10:30~12:30	2	23 (視4、肢6、知8、ろう2、 難聴2、内1)
12	笑って動いて気分すっきりエクササイズ	9月2日(土)、10月28日(土) 11月25日(土) 10:30~12:00	3	26 (視9、肢8、知9)
13	チャットGPT(生成AI)知ろう	9月3日(日)、9月10日(日) 13:30~15:30	2	15 (視4、肢8、知1、発2)
14	クラフト作り教室	9月9日(土)、9月16日(土) 10:30~12:30	2	15 (視2、肢9、精2、ろう2)
15	iPhoneの新機能を使ってみよう	9月17日(日)、9月24日(日) 13:30~15:30	2	7 (肢体7)
16	手芸教室(ハロウィン編)	10月22日(日) 10:00~12:00	1	4 (知2、精1、ろう1)
17	ミュージックケア教室	11月11日(土)、12月9日(土) R6年1月13日(土) 10:30~12:00	3	39 (視16、肢6、知14、 難聴3)
18	おりがみ教室(お正月編)	12月2日(土)13:30~15:00	1	9 (肢2、知4、精1、ろう1、 内1)
19	クリスマスリース教室	12月10日(日) 13:30~15:30	1	8 (肢2、知1、精2、ろう2、 発1)
20	バレンタインアイシングクッキー	R6年2月10日(土) 13:30~15:00	1	12 (肢3、知4、精1、 難聴1、発3)

※総参加延べ人数 313人(視覚51、肢体101、知的93、精神15、ろう15、難聴10、一般9、発達11、盲ろう1、難病3、内部4)



パン教室



ピザ教室

2. 交流事業

No.	交流会名	実施日	回数	参加者 (人)
1	ふれあい広場	11月5日(日)	1	424
2	春の交流会	令和6年3月9日(土) 14:00~16:00	1	17



ふれあい広場



春の交流会

3. 支援者養成事業

(1) ボランティア養成事業

① ボランティア養成事業【障害のある子どもたちへのボランティア講座】

- ・実施日: 7月23日(日) 13:30~15:30
- ・参加者: 29人
- ・共催: 障害福祉ボランティア協会
- ・目的: 障害疑似体験のままボッチャをして障害のある人の不自由さや不安について知る

時間	内容
13:30~13:35	オリエンテーション
13:35~15:00	パラスポーツ ボッチャ体験 疑似体験をします
15:00~15:20	ボランティア活動のルールとマナーについて
15:20~15:30	質疑・応答 閉会あいさつ

② ボランティア養成事業【知的・発達障害のある人へのボランティア入門講座】

- ・実施日: 9月2日(土) 10:00~12:00
- ・参加者: 41人
- ・共催: 北九州市社会福祉ボランティア大学校
- ・目的: 知的・発達に障害のある人の支援について知り、ボランティア活動のきっかけづくりとする

時間	内容
10:00~10:05	オリエンテーション
10:05~11:00	体験してみよう 言葉がわからない・どうしてうまくできないの?
11:00~11:30	発達障害について(寸劇 あやめ園)
11:30~11:50	ボランティア活動のルールとマナーについて
11:50~12:00	まとめ(閉講式)

③ 出前講演【小学校2校】

【若園小学校】

- ・実施日: 9月22日(金)
- ・参加者: 80人
- ・内容: 点字図書館での仕事や日常生活・盲導犬ユーザーについて(視覚障害者の手引き)
- ・目的: 心のバリアをなくし、障害のある人ない人も共に生きる地域社会の実現に向けた体験と交流

【小森江小学校】

- ・実施日: 10月16日(月)
- ・参加者: 21人
- ・内容: 点字図書館での仕事や日常生活・盲導犬ユーザーについて(視覚障害者の手引き)
- ・目的: 心のバリアをなくし、障害のある人ない人も共に生きる地域社会の実現に向けた体験と交流

(2)障害のある人へのコミュニケーション支援セミナー

今年度は、昨今話題となっている「生成AI」の障害当事者や支援者にとっての活用場面を探るため、ICT支援者を対象とした勉強会を開催した他、知的・発達障害のある人が自ら「伝える」ための「表出性コミュニケーション支援」に取り組む事業所によるパネルディスカッションを通して、支援者間の支援スキルや意識の向上を図るセミナーを開催しました。

No.	内 容	実 施 日	参加者 (人)
1	IT支援者対象「ChatGPTなど生成AIについての勉強会」 講師： 北九州コミットの会／須藤 輝勝 氏、立目 章 氏、村上 郁夫 氏 職員／松本、大久保	令和6年 2月18日(日)	17名
2	「知的障害・発達障害のある人が『伝える』ための支援について考えよう～支援者が感じる難しさ、それでも支援を続ける想いとは～」 パネラー： 多機能型事業所ワンステップ／高村 壮士 氏 放課後等デイサービス・生活介護のんびり学園／迎田 由美子 氏 障害福祉サービス事業所桑の実工房／仲本 篤志 氏 ファシリテーター：立目 章 氏 スタッフ：須藤 輝勝 氏、村上 郁夫 氏（職員：松本、大久保） 対象：障害福祉事業所職員、特別支援学校関係者、家族等	令和6年 3月3日(日)	41名



「ChatGPTなど生成AIについての勉強会」



「知的障害・発達障害のある人が『伝える』ための支援について考えよう」

(3)地域普及啓発講座

①講座「『聞こえない』ということ～聴覚障害のある私が思うこと」

見た目には分からない障害であるがゆえに伝わりにくい聴覚障害者の実情、とりわけ聞こえない高齢者が置かれている現状について福祉事業関係者等に知ってもらうため、北九州で唯一、ろうの高齢者の生活を支援する事業所の聴覚障害当事者2人を講師に招いて講座を実施しました。

No.	実 施 日	回数	参加者(人)
1	8月12日(土)	1	22 (オンライン7)

②講座「失語症のある人へのコミュニケーション支援セミナー」

外見からは分かりにくく、孤立したり誤解されたりすることも多い失語症を正しく理解し、より良い支援が出来るように、主に福祉事業関係者や支援者を対象に講座を開催しました。言語聴覚士による失語症の基礎知識の講義の他、失語症当事者の方やご家族の思いを直接聞いていただく貴重な機会を得ました。

No.	実 施 日	回数	参加者(人)
1	11月25日(土)	1	20 (オンライン4)



「『聞こえない』ということ
～聴覚障害のある私が思うこと」



「失語症のある人への
コミュニケーション支援セミナー」

③支援者としての傾聴スキルアップ研修

様々な現場で、障害のある人など支援が必要な人のケアにあたる中で悩みや相談事に接した時、支援者としてどのように対応すれば良いのか。支援者自身が心の均衡を保ちながら相談に応じるために気をつけることなど、支援者として身につけておきたい相談対応技術を学ぶため、立場の異なる2人を講師に招き「傾聴」に的を絞った研修を開催しました。

No.	内 容	実 施 日	参加者(人)
1	傾聴について考える ～臨床宗教師としての活動を通して	令和6年1月21日(日)	25
2	傾聴と対話 ～聴くということ／対話すること	令和6年3月17日(日)	26



「傾聴について考える
～臨床宗教師としての活動を通して」



「傾聴と対話
～聴くということ/対話すること」

④講座「グラフィックファシリテーションを体験しよう！」

会議やミーティングを、絵や文字、線などでリアルタイムに「見える化」するコミュニケーション手法「グラフィックファシリテーション」を学び、支援や相談場面での活用を探るための体験講座を昨年度に引き続き開催しました。講師によるその場でのグラフィックレコーディング(グラレコ)や、参加者が動画を見ながらグラレコする実践も取り入れ、参加者はそれぞれの活用場面をより具体的にイメージできたようでした。

No.	実 施 日	回数	参加者(人)
1	令和6年3月23日(土)	1	14



「グラフィックファシリテーションを体験しよう！」

4.情報提供事業

(1)会館だよりの発行

・年4回、1,600部発行

(2)障害福祉情報提供事業 ()内昨年度

・全国紙新聞切抜き掲示 1,081件(1,364 件)

(3)障害者芸術文化情報提供事業

障害者芸術文化応援センターとして、ホームページやフェイスブックにて、障害者の芸術文化活動の情報提供を行いました。

フェイスブックでの情報提供数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
情報発信数	13	13	13	12	12	8	7	23	21	20	6	7	155

イ 障害別社会参加支援事業(視聴覚障害者情報センター、障害者社会参加推進センター)

○視聴覚障害者情報センター

(1)北九州市立点字図書館分館事業

・図書貸し出し 点字図書=0本 録音図書=0本 CD図書=0本
 ・機器貸し出し 点字プリンター=4件 音訳用パソコン貸し出し=17件
 ・プライベートサービス 点字用品販売=14件

(2)北九州市立聴覚障害者情報センター分館事業

・手話・字幕付きDVD貸し出し=1本

(3)障害別支援者養成事業

○視聴覚障害者情報センター

(1)要約筆記者養成事業

内 容		実 施 日	回数	受講者 (人)	修了者 (人)
要約筆記者養成講座	手書き	なし			
	パソコン	5月19日(金)~8月18日(金)	14	19 (延べ)	0
要約筆記者認定試験対策講座 (パソコン)		なし			

(2)研修事業

現任要約筆記者のさらなるレベルアップを目指し、各専門講師に依頼し、研修を実施しました。

内 容	実 施 日	回数	参加者 (人)
要約筆記者スキルアップ研修 (新人研修含む)	4月19日(水) ~令和6年2月3日(土)	13	46 (延べ)

(3)通訳者合同研修会

登録意思疎通支援者を対象に、障害福祉に関する知識の向上を図る事を目的として、研修を実施しました。

内 容	実 施 日	回数	参加者 (人)
通訳者合同研修会	令和6年3月10日(日)	1	28



要約筆記者養成講座



スキルアップ研修

2.障害別生活支援事業

○視聴覚障害者情報センター

(1)要約筆記者派遣事業

登録者数	当事者	118人
	筆記者	25人
派遣数	件数	90件
	人数	226人

派遣種類	OHC	16件
	パソコン	20件
	ノート	54件

○障害者社会参加推進センター

(1)メインストリート・プログラム(障害者の権利を考え共に外出するプログラム)

外出機会の少ない障害のある人が街や話題の場所に出かけていくことで、社会参加や制度利用のきっかけを作ることを目的に企画しました。また、障害のある参加者が障害のない参加者と協力し合い、公共交通機関を利用して外出機会を増やしていくことで、誰もが参加しやすい社会づくりの視点を育てることを狙いとして実施しました。

No.	内 容	実 施 日	参加者(人)
1	『皿倉山ケーブルカーに乗って 初夏の森林浴を楽しもう!』	6月24日(土)	17 身体2、知的1、重複6、 障害なし8
2	『小倉お城まつりに行って 九州各地の武者隊に会おう!』	10月21日(土)	14 身体2、知的1、重複3、 障害なし8
3	『田川市へ美術鑑賞と 冬のうまい物探しに出かけよう!』	令和6年 1月27日(土)	11 身体2、知的1、重複3、 障害なし5
4	『モノレールに乗って 小倉競馬場へお花見に行こう!』	令和6年 3月23日(土)	15 身体1、知的1、精神2、 重複5、障害なし6

※実施団体:北九州自立生活センター

(2)視覚障害者対象「日商パソコン検定」実施

視覚障害者がパソコン技術(データ活用2・3級)の資格を取得し、自身のスキルアップが図れるよう、試験会場を提供し、申請に応じて検定試験を実施しました。

No.	内 容	実 施 日	受験者 (人)
1	データ活用3級	4月12日(水) 4月19日(水)	2
2	データ活用2級	8月4日(金) 8月7日(月) 12月24日(日)	3

(3)音声機能障害者発声訓練事業

喉頭摘出により声を失った人に対して、発声訓練を行い、社会復帰を支援することを目的として事業を実施しました。

No.	実 施 日	回数	参加者 (人)
1	4月5日(水)～令和6年3月27日(水)	47	926 (延べ)

※実施団体:北九州創声会

(4)発声訓練指導者養成事業

「日喉連九州ブロック指導者養成研修会(福岡市)」に、北九州創声会のメンバーが参加しました。

No.	実 施 日	回数	参加者 (人)
1	9月30日(土)～10月1日(日) 場所:独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター	1	4

※実施団体:北九州創声会

(5)オストメイト社会適応訓練事業

オストメイト(人工肛門、人工膀胱造設者)の方やその家族を対象に、情報提供や意見交換、その場での相談を行う講習会を開催しました。4名の皮膚・排泄ケア認定看護師と、ストーマ製品の販売店のご協力により、回を重ねるごとに充実した講習会になっています。

No.	実 施 日	回数	参加者 (人)
1	5月21日(日)～令和6年3月24日(日)	6	109



オストメイト講習会
『外出時の工夫と災害対策』



オストメイト講習会
『発汗時のストーマケアと水分補給のポイント』

(6)障害者相談員研修会

①障害者相談員研修会「相談員として知っておきたいこと」

障害者相談員としての心構えや、関係機関とのパイプ役として必要な知識などを改めて確認していただくため、北九州市における第一次的相談窓口である障害者基幹相談支援センターに講師を依頼し、研修会を開催しました。

No.	実 施 日	回数	参加者(人)
1	6月4日(日)	1	17



「相談員として知っておきたいこと」



「福岡市の障害者相談員の現状～意見・情報交換」

②障害者相談員研修会「福岡市の障害者相談員の現状～意見・情報交換」

福岡市で活動されている身体障害者相談員の方々をお招きし、福岡市の相談員活動の状況や相談の傾向などをお聞きするとともに、相談員相互の意見・情報交換や親睦を図る研修会を開催しました。

No.	実施日	回数	参加者(人)
1	12月23日(土)	1	17

③九州ブロック身体障害者相談員研修会(大分大会)

大分県で開催された九州ブロック身体障害者相談員研修会に、障害団体の代表者と共に参加しました。九州各地の相談員の実情や課題について、参加者と共有することができました。

No.	内 容	実施日	参加者(人)
1	九州ブロック身体障害者相談員研修会(大分)	11月30日(木) ～12月1日(金)	12



九州ブロック身体障害者相談員研修会

北九州市立西部障害者福祉会館

総括

令和5年度の会館利用人数は、昨年より約1,400人増の19,222人と緩やかな回復傾向にあります。

障害のある人たちの社会参加、生きがい支援を目的とした会館講座は、定員を減らし回数を増やし、22講座を開講しました。令和5年3月13日以降、マスクの着用は個人の判断が基本となりましたが、高齢者等重症化リスクが高い利用者への感染を防ぐため、会館講座では、引き続き手指消毒、換気等の感染対策を講じてきました。講座への参加で知識と交流を深めていただき、受講後の作品展につなげることで、受講生の活動の幅を広げることができました。

障害のある人となない人が、共に学び交流ができるサークルが3団体立ち上がり、障害のある人たちが定期的に集まり交流を深める居場所づくりができました。

交流事業では、コムシティ内の人づくり支援施設「北九州ひとみらいプレイス」と連携し、「であい・ゆめ広場サークル体験会・発表会」を開催し、親子連れや友人、コムシティ内の他施設利用者など、多くの市民の方に参加していただき、障害福祉への理解を深めてもらうことができました。

作品展示は、社会福祉協議会主催の「ココロ・ツナグ作品展」に出展し、サークル生や講座受講生の皆さんの作品を多くの市民の方に観ていただき、活動発表を通じて自己の自信につながる場とすることができました。

支援者養成事業では、北九州市民カレッジにおいて、市民の方に障害のある人がどんなことで困っているのか、どんな支援が必要とされているのかを学んでいただき、障害の理解を深めるとともにボランティア活動のきっかけとなりました。

①運営委員会等

会館運営委員会

- ・期 日： 4月20日(木) 14:00～15:40
- ・内 容： 令和4年度事業報告、令和5年度事業計画(案)、その他
- ・委 員： 8人(委員名簿順)
あゆみの会、育成会(法人)、視覚障害者友好協会、障害福祉ボランティア協会、
ひとみらいプレイス事務局、保健福祉局障害福祉企画課
東部障害者福祉会館、西部障害者福祉会館
※委員は全員で9名 欠席1名(聴覚障害者協会)

②会館利用実績報告

会館利用者数(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

・利用総人員＝19,222人(前年度17,830人)

③障害別利用者数

(人)

	肢体	視覚	ろう	難聴	盲ろう	言語	内部	難病	知的	発達	精神	計
今年度	1,033	1,203	1,754	238	65	108	283	50	1,340	274	696	7,044
前年度	1,106	857	1,843	172	41	69	293	28	1,324	242	723	6,698

④関係者別利用者数

	肢体	視覚	ろう	難聴	盲ろう	言語	内部
今年度	283	806	1,405	120	163	33	0
前年度	255	750	1,251	29	104	33	0

(人)

難病	知的	発達	精神	全障害	ボランティア	計	③④合計
13	727	378	506	2,351	5,393	12,178	19,222
1	560	469	258	2,460	4,962	11,132	17,830

⑤利用目的別件数 (件)

	会議	講座	研修	作業	芸術・文化・余暇	その他	計
今年度	282	259	228	375	273	295	1,712
前年度	324	277	240	342	257	302	1,742

⑥障害別登録利用団体数 *東部・西部合同の登録数

	肢体	視覚	聴覚	盲ろう	言語	内部	難病	知的	発達	精神	全障害	計
今年度	19	38	31	4	7	2	8	30	14	16	74	243
前年度	19	38	28	4	7	2	8	30	14	14	70	234

*平成31年4月1日指定管理受託年

⑦相談件数 (件)

	当事者				その他 (家族、関係者、ボランティア)	計
	職業	生活	制度	その他		
今年度	43	21	2	29	34	129
前年度	17	19	4	32	44	116

*令和5年度の傾向

障害者雇用率は19年連続で増加、特に民間企業で働く精神障害者の割合は増加しており、人間関係や仕事の組み立て方等の相談、また心身のストレスや体調不良を訴える相談内容が多かった。余暇活動を充実させストレスを解消できるよう、西部会館で活動しているサークル等につないで対応した。

⑧苦情・要望件数

0件(口頭 0件、書面 0件)

ア 障害者社会参加支援事業

1.社会参加講座開催事業

No.	講座名	実施日	回数	参加者(人)
1	心がなごむパステルアート	5月13日(土)、6月10日(土) 13:30~15:30	2	13 (肢2、難聴2、難病2、 精2、知3、発2)
2	3B体操	6月3日(土)~9月9日(土) 毎月土曜日 13:00~14:30	4	26 (肢15、ろう1、難病3、 精3、知4)
3	法律のプロから学ぶ終活で知っておきたい〇〇のこと ~相続、遺言、後見、葬儀~	6月9日(金) 13:30~15:30	1	25 (肢10、視4、ろう3、 難聴3、内1、難病1、 精2、発1)
4	永吉ギターメソッド 一本指ギター奏法	6月19日~10月2日 毎月月曜日 14:00~16:00	4	11 (肢2、精6、知3)
5	美しい姿勢作り	6月24日(土) 13:30~15:30	1	15 (肢5、視4、ろう1、 難聴1、内1、難病1、 知1、発1)
6	身体が整う発酵食品ミキ造り	7月6日(木) 13:30~15:30	1	12 (肢5、ろう2、難聴1、 内2、精1、知1)

7	顔の運動 明るい表情作り	7月22日(土) 13:30~15:30	1	13 (肢4、視4、ろう1、内2、 精2)
8	オーブンで焼ける陶芸	7月26日(水)、8月2日(水) 13:30~15:30	2	20 (肢6、ろう2、内2、精4、 知2、発4)
9	呼吸で~ポッコリおなか解消 尿漏れ対策	8月25日(土) 13:30~15:30	1	18 (肢8、視4、ろう1、 難聴3、内2)
10	秋のフラワーアレンジメント	10月8日(日) 13:30~15:30	1	11 (肢5、ろう1、内1、精3、 発1)
11	フラダンスを体験してみよう	11月2日(木) 10:00~12:00	1	8 (肢4、視1、ろう1、精1、 知1)
12	クレイクラフト講座 ミニクリスマスツリーを作ろう	11月4日(土)、11日(土) 13:30~15:30	2	23 (肢4、視3、ろう2、 難聴2、精8、知2、発2)
13	基本の梅結びで作る水引アクセサ リー講座	11月26日(日) 13:30~15:30	1	14 (肢7、視2、ろう1、内2、 精2)
14	モダンお正月飾り	12月13日(水) 13:30~15:30	1	11 (肢6、視1、ろう1、内1、 精2)
15	レザークラフト体験 「キーホルダー作り」	令和6年1月13日(土) 10:00~12:00	1	11 (肢4、視1、ろう1、精2、 知3)
16	ペーパークラフト講座 ミニハートのリース作り	令和6年1月20日(土) 13:30~15:30	1	10 (肢4、視1、ろう1、 難病1、精2、知1)
17	初めてのつまみ細工	令和6年1月26日(金) 14:00~16:00	1	15 (肢10、ろう1、難聴1、 難病1、精2)
18	PowerPointを使ったフォトカレン ダー作り	令和6年2月15日(木)、22日 (木) 13:30~15:30	2	18 (肢12、ろう2、難聴2、 精2)
19	ペーパークラフト講座 春のガーランド	令和6年2月17日(土) 13:30~15:30	1	11 (肢3、視1、難病1、 精5、知1)
20	たっぷり食べれるパワーサラダ作り	令和6年2月26日(月) 13:30~15:30	1	13 (肢8、視1、ろう1、内2、 難病1)
21	林先生のスイーツ講座 ①練りきりを手作りしましょう	5月7日(日) 10:30~12:30 13:30~15:30	2	14 (肢3、難聴1、内2、 難病2、精3、知2、発1)
	②菓子パンとフライパンで作るお菓 子作り	8月6日(日) 10:30~12:30 13:30~15:30	2	16 (肢3、視1、内1、 難病1、精1、知5、発4)
	③夏に食べたいデザートババロア	9月3日(日) 10:30~12:30 13:30~15:30	2	17 (肢1、難聴1、内1、 難病1、精2、知9、発2)
	④Xmasケーキ作り	12月3日(日) 10:30~12:30 13:30~15:30	2	19 (肢4、視1、難聴1、 内1、難病1、精2、知7、 発2)

21	⑤ダックワーズを作ってみよう	令和6年1月7日(日) 10:30~12:30 13:30~15:30	2	19 (肢5、ろう2、難病1、 精3、知7、発1)
22	リサ先生のフルーツカッティング講座 ①おうちでフルーツパフェ	6月17日(土) 10:30~12:30 13:30~15:30	2	17 (肢5、視3、ろう1、内1、 難病1、精3、知3)
	②グレープフルーツのバスケット	7月15日(土) 10:30~12:30 13:30~15:30	2	15 (肢5、ろう1、内1、難病 1、精2、知4、発1)
	③ハロウィンのフルーツカッティング	10月21日(土) 10:30~12:30 13:30~15:30	1	9 (肢4、ろう1、内部1、 精2、知1)
	④Xmasフルーツカッティング	11月18日(土) 10:30~12:30 13:30~15:30	2	14 (肢5、視1、ろう1、難聴 1、難病1、精3、知2)
	⑤フルーツおせちに挑戦	12月9日(土) 10:30~12:30 13:30~15:30	2	16 (肢7、ろう1、内1、難病 1、精3、知3)
今年度参加延べ人数454人 (肢166、視33、ろう30、難聴19、内25、難病21、精73、知65、発22、一般0) 前年度参加延べ人数469人 (肢175、視49、ろう30、難聴13、内 3、難病 1、精63、知82、発24、一般29)				

◆会館講座の様子



たっぷり食べれるパワーサラダ作り



オーブンで焼ける陶芸



フラダンスを体験してみよう



ダックワーズを作ってみよう

2.交流事業

No.	交流会名	実施日	回数	参加者 (人)
(1)	①ひとみらいプレイス合同事業 ひとみらい☆フェスタ	10月14日(土) 10月15日(日) 10:00~16:00	2	190 (体験者 153) (スタッフ 37)
	②であい・ゆめ広場 サークル体験会・発表会	10月15日(日) 11:00~14:00	1	358 (体験者 251) (スタッフ 61) (出演者 46)
(2)	Xmas交流会	12月17日(日) 13:30~15:30	1	19 (肢6,視4,ろう1 難病1,精1,知6)

(1)-① ひとみらいプレイス合同事業 ひとみらい☆フェスタ

【体験ワークショップ】

団体名	内容	体験者(人)	スタッフ(人)
コムシティ3Bサークル (14日)	3B体操	12	10
ハワイアンキルトサークル (14日)	小物作り	40	4
ちーむ・レク☆さす (15日)	音楽体操・シナプソロジー	18	7
キャリアサポートクラブ (15日)	陶芸の絵付け体験	64	4
切り絵サークルかみきりむし (15日)	切り絵体験	19	12
		153	37

(1)-② であい・ゆめ広場サークル体験会・発表会

【体験コーナー】

団体名	内容	体験者(人)	スタッフ(人)
点訳サークルわかば	点字体験	26	9
指点字で話そう	指点字体験	16	2
テキスト訳サークルこもれび	テキスト訳体験	22	5
新虹の会八幡西支部・八幡西聴障協	手話体験	45	18
字幕ボランティアクレヨン	字幕制作体験	31	5
地域医療連繋団体Needs うんどう部	健康体操とお薬相談	15	2
ビューティアップサークル	姿勢作りと呼吸法	3	1
雇用創出コンソーシアム	3Dプリンター体験	34	8
フラワーメイクブラインジェヌ	スキンケア	5	2
うさぎちゃんライブラリー	おもちゃ体験	14	4
聖幻会	日本舞踊	40	5
		251	61

【ステージコーナー】

団体名	内容	観客数	出演者(人)
永吉ギタークラブ&会館受講生	一本指ギター奏法		13
新虹の会西昼間支部	手話コーラス		16
聖幻会	日本舞踊		10
ちーむ・レク☆さす	音楽体操・シナプソロジー		7
※観客数はカウントしていない			46

新型コロナウイルスの感染法上の分類が5類に移行され、各地で4年ぶりのイベントが盛大に開催されるなか、西部障害者福社会館においても、北九州ひとみらいプレイスと連携し、「ひとみらい☆フェスタ」「であい・ゆめ広場サークル体験会・発表会」を開催しました。

3階フェスタ会場では、3B体操やシナプソロジー、切り絵や陶芸の絵付け体験、小物作り等のワークショップを2日間開催。5階の西部障害者福社会館では、点字や手話、字幕制作等の体験会、特設ステージでは、会館受講生のギター演奏や日本舞踊、手話コーラス等、日頃西部会館で活動している18団体が参加し、多くの市民の方にご来場いただき、障害福祉への理解を深めてもらう一大イベントとなりました。

また、令和5年度も社会福祉協議会主催の「ココロ・ツナグ作品展」に、サークル生の絵画や切り絵、小物作品、講座受講生の作品を出展しました。出展作品のうち4作品が賞を取り、コムシティ7階こどもホールで盛大に表彰式が開催されました。作品発表の場を提供することで、出展者の創作意欲も一層高まり、社会参加を促進することができました。

◆ひとみらい☆フェスタの様子



マスコットPRブース



キャリアサポートクラブ「陶芸の絵付け体験」



会館受講生「一本指ギター奏法」



コムシティ3Bサークル「3B体操」

◆であい・ゆめ広場特設ステージの様子



聖幻会「日本舞踊」



ちーむ・レク☆さす「音楽体操・シナプソロジー」

(2)Xmas交流会



前半「グループ対抗ゲーム」



後半「音楽レクリエーション」

(3)ココロ・ツナグ作品展(年長者・障害(児)者作品展)

実施期間: 9月19日(火)~23日(土・祝) 9:30~17:00(※19日は13:00から)

展示会場: 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー(コムシティ3階)

出展団体: 切り絵サークル かみきりむし「切り絵作品」

(4団体) キャリアサポートクラブ「絵画、陶芸作品」

ハワイアンキルトサークル「ハワイアンキルト作品」

会館講座受講生「オープンで焼ける陶芸作品」



切り絵サークル かみきりむし
「切り絵作品」



ココロ・ツナグ作品展表彰式
「優秀賞/オープンで焼ける陶芸「小鳥」

3.支援者養成事業

(1)令和5年度後期「北九州市民カレッジ」

講座名: 「障害のある人もない人もみんなが笑顔に〜できることからボランティア〜」

共催: 北九州市障害福祉ボランティア協会 / 八幡西生涯学習総合センター

実施日: 令和6年1月24日(水)~2月21日(水)14:00~16:00 全5回

開催地: 北九州市立西部障害者福祉会館

参加者: 11人(延べ48人)

目的: 障害のある人がどんなことで困っているのか、どんな支援が必要とされているのか各障害別の講師より、支援に必要な考え方や支援技術を学び、障害の理解を深めるとともにボランティア活動のきっかけを作ることを目的に開催。



講義の様子



寸劇の様子(知的・発達障害編)

4.情報提供事業

(1)会館だよりの発行 年4回、各1,600部発行

5.その他の事業

(1)コムシティ合同防火・防災訓練 消防法施行規制による年2回の合同防火・防災訓練を実施。

実施日: 【第1回】11月9日(木)10:10~10:30 13:30~15:00

内 容: 火災発生時にコムシティ来館者を安全かつ迅速に避難誘導できるよう、全館合同で防火・防災訓練を実施。地区隊⑤の役割は、視覚障害者(盲導犬)の救護応援要請と実際の避難階段を利用した避難誘導を担当
その他、防災講習会、水消火器消火訓練、消火栓による放水訓練あり

実施日: 【第2回】令和6年3月7日(木)10:10~10:30

内 容: 北部九州で震度5強の地震が発生したと想定して、地震訓練(シェイクアウト訓練)を実施

参 加: コムシティ全自衛消防隊(13地区隊) 西部障害者福社会館=地区隊⑤

北九州市立点字図書館

ウ 視覚障害者社会参加支援事業

総 括

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、図書の製作・貸出業務については通常通りに行うことができ、音訳・点訳ボランティアの養成も順調に進めることができました。

利用者・ボランティア・職員による三者交流会もチームに分かれてクイズやじゃんけん大会で盛り上がり、オープンドライブラリーはツアー形式で開催し、視覚障害について知っていただける場になりました。

読書バリアフリー法にかかる担当者連絡会は、中央図書館と協議を重ねつつ、近隣の八幡西図書館と読書バリアフリー研修会を行い意見交換ができました。

今年度より新たに、利用者やその家族等と職員間で日常生活に役立つ情報の紹介やICT機器の操作説明等をサロン形式で行う、交流サロンを2回実施しました。サロンを実施することにより、気軽にご参加いただき、情報交換と交流を図ることができました。

コロナ禍の影響で、利用を休止していた対面リーディングを再開しました。再開にあたり改めて登録ボランティア説明会を実施し、多くのボランティアの方が登録することとなり、体制の整備を図ることができました。

1. 製作および貸出事業

①登録者数

	前年度	新規	除籍	今年度
男性	330	10	18	322
女性	296	10	10	296
合計	626	20	28	618

②利用実績

	点字図書				テープ図書				CD図書			
	利用者	1日平均	タイトル数	貸出冊数	利用者	1日平均	タイトル数	貸出巻数	利用者	1日平均	タイトル数	貸出巻数
今年度	1,200	4.1	1,409	4,166	76	0.3	88	539	28,676	97.5	52,376	52,378
前年度	1,384	4.8	1,674	4,826	103	0.4	116	743	29,089	100.3	53,054	53,060

③点字図書館蔵書数

		点字図書				テープ図書				CD図書(デージーのみ)			
前年度蔵書	タイトル合計	3,293				3,351				5,354			
	巻(冊)数計	11,438				15,922				5,355			
今年度受入(+)		自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製
	タイトル	22	0	0	0	0	0	0	0	37	3	0	0
	巻(冊)数	83	0	0	0	0	0	0	0	37	3	0	0
	受入タイトル計	22				0				40			
	受入巻(冊)計	83				0				40			
今年度除籍(-)		自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製
	タイトル	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	巻(冊)数	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	除籍タイトル計	2				0				0			
	除籍巻(冊)計	8				0				0			
今年度蔵書	タイトル合計	3,313				3,351				5,394			
	巻(冊)計	11,513				15,922				5,395			

④分類別点字図書・録音図書製作数

分類		0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会 科学	4 自然 科学	5 技術	6 産業	7 芸術	8 言語	9 文学	計
点 字 図 書	タイトル	0	3	1	1	0	3	1	0	1	12	22
	冊数	0	8	10	2	0	7	2	0	3	51	83
CD 図 書	タイトル	0	1	0	4	0	0	0	0	1	31	37
	巻数	0	1	0	4	0	0	0	0	1	31	37

2.支援者養成及び研修事業

No.	内 容	実 施 日	回数	参加者 (人) (延べ)
1	音訳ボランティア養成講座	5月12日～8月18日 (概ね毎週金曜日)	15	13 (173)
2	音訳ボランティアステップアップ講座	9月8日～9月29日 (概ね毎週金曜日)	3	11 (31)
3	音訳ボランティア中級講座	11月2日～12月1日 (概ね毎週金曜日)	5	6 (29)
4	音訳ボランティア上級講座	令和6年1月26日～2月16日 (概ね毎週金曜日)	4	8 (32)
5	音訳リーダー連絡会	4月28日(金)、6月16日(金)、 8月18日(金)、 令和6年2月16日(金)	4	13 (55)
6	「かるかる」デージー版製作 ボランティア連絡会	10月6日(金)	1	5
7	「わたしの本屋さん」製作ボランティア 連絡会	令和6年3月15日(金)	1	11
8	音訳図書校正ボランティア連絡会	6月12日(月)、10月16日(月)	2	10
9	点訳ボランティア養成講座	5月10日～8月16日 (概ね毎週水曜日)	16	8 (106)
10	点訳校正ボランティア連絡会	6月24日(土)、10月21日(土)、 令和6年2月17日(土)	3	35
11	点訳ボランティアスキルアップ講座	10月4日、10月18日、 10月25日～11月29日 (毎週水曜)	8	9 (64)
12	点訳者/蔵書点訳者登録試験	令和6年1月14日(日)	1	3
13	点字図書館登録音訳者 登録試験〈1〉	4月～7月	1	5
14	点字図書館登録音訳者 登録試験〈2〉	8月～3月	1	5
15	対面リーディングサービスボランティア登録 説明会 ※参加者は後日、個別説明者も含む	9月29日(金)	1	16 ※内、新規登 録者11

3.生活支援事業

No.	内 容	実 施 日	回数	参加者 (人)
1	視覚障害者生活教室	7月～令和6年2月	18	324 (延べ)



②-9
点訳ボランティア養成講座



④-5
交流サロン



③視覚障害者生活教室
鎮守恵子さん講演会

4.情報提供事業

No.	内 容	実 施 日	回数	備考
1	完成図書情報の発信事業 わたしの本屋さん新刊案内	毎月	12	点字 15人 デージー 28人
2	完成図書情報の発信事業 九視情協録音図書案内	毎月	12	デージー 19人
3	「かるかる」デージー版発行事業	隔月	6	利用者7人
4	対面リーディングサービス	随時	0	利用者0人
5	交流サロン	6月18日(日)、10月29日(日)	2	利用者7人 (延べ)
6	プレクストーク操作説明会	令和6年3月3日(日)	1	利用者2人
7	点字図書館だより発行	5月19日(金)、9月22日(金)、 令和6年1月20日(土)	3	墨字 104人 点字 75人 テープ 27人 デージー 165人
8	機器の貸出(PTNI・2・3)	随時	4	4人
9	ICT相談	随時	27	利用者 12人 関係者 1人
10	点字即時ニュースの発行	月曜～金曜毎日発行 [火曜分は翌開館日に発送]		点字 5人 配信 12人
11	プライベートサービス	随時		音訳 7件 点訳 1件 (墨訳含む)
12	読書バリアフリー法に係る公共図書館・ 点字図書館担当者連絡会	令和6年2月29日(木)	1	参加者 6人
13	読書バリアフリー研修会(八幡西図書館)	令和6年2月29日(木)	1	参加者 20人

5.交流事業

No.	内 容	実施日	回数	参加者 (人)
1	オーブンブレイルライブラリー	8月20日(日)	1	34
2	交流会	12月3日(日)	1	41

6.その他関連事業

- ・日常生活用品の販売(随時)
- ・関係機関との協力



⑤-1 オーブンブレイルライブラリー



⑤-2 交流会

北九州市立聴覚障害者情報センター

エ 聴覚障害者社会参加支援事業

総 括

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行になったことから対面による当事者への支援が増えました。それに伴い以下のとおり各事業を行うことができました。

情報提供事業では、聴覚障害者支援セミナー、コミュニケーションワークショップを今年度も開催し、聴覚障害福祉の推進と啓発を行いました。コミュニケーションワークショップでは『夢を追いかけて』をテーマとして開催しました。講師に聴覚障害者の方をお招きし、ご自身が夢を持って過ごされていることを聞き、参加者にも大変好評でした。その他に、健康に関すること、終活に関する講演会なども開催しました。また、交流事業として、聴覚障害者情報センターのつどいも開催しました。

ビデオライブラリー事業では、巡回ライブラリーを行い、各学校と日程調整を行いながら、予定していた回数を実施することができました。

手話通訳派遣事業では、新型コロナウイルス感染症が5類になりましたが引き続き感染対策をとりながら派遣を行いました。派遣依頼の受付については、聞こえない人からの依頼をメールで受け付けができるように体制を整備しました。

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー派遣事業も、手話通訳派遣同様、感染対策を十分にとりながら派遣を行いました。盲ろう者通訳・ガイドヘルパーの養成については、養成講座の内容を見直し充実を図りました。

出前講座については、市民センターなどからの依頼が増え、地域で活動する大人から子どもまで、多くの方に聴覚障害者の理解を深めてもらうことができました。

Ⅰ.制作および貸出事業

①登録者数

	男性	女性	計
今年度	205	438	644
前年度	217	444	662

(※うち企業団体の代表1名)

②利用実績 ※カッコ=(前年度)

利用人数	西部	65
		(97)
	東部	1
		0
	合計	66
		(97)

③貸出本数 ※カッコ=(前年度)

貸出本数 (DVD /BD)	西部	170
		(239)
	東部	1
		0
	合計	171
		(239)

④ビデオ・DVD保有数/使用期間満了作品

	当年度	前年度
タイトル数	2,352	2,528
巻 数	3,531	3,833

	当年度使用期間満了作品(消却処分)			
タイトル数	VHS	193	DVD	3
巻 数	VHS	369	DVD	3

⑤映像ライブラリー事業の本数

提供元	当年度	前年度
字幕制作共同事業	68	73
厚生労働省委託事業作品	6	0
NHN厚生文化事業団番組	6	8
普及事業作品	5	0
合 計	85	81

⑥字幕(手話)付き自主制作事業

制作種類	制作数		番組名	時間 (分)
	DVD	BD		
著作権処理番組	1	0	にっぽん横断こころ旅 75日目(熊本県水俣市)	25
著作権処理番組	1	0	にっぽん横断こころ旅 ～とうちゃこ～586日目(福岡県北九州市)	25
著作権処理番組	1	0	ちびまる子ちゃん 「まる子、バーゲンの広告につられる」の巻	25
著作権処理番組	1	0	ちびまる子ちゃん 「まる子の涼しい大作戦」の巻 「まる子のおむすびころりん」の巻	25
著作権処理番組	1	0	ちびまる子ちゃん 「まる子、花輪くんによガを習う」の巻 「まる子、魔女に狙われる?」の巻	25
著作権処理番組	1	0	ちびまる子ちゃん 「まる子、辞書を楽しむ」の巻 ～10月の楽しみ劇場～「まる子の一寸法師」	25
自主制作	0	0	IPTV「目で聴くテレビ」放送 「コードとして手話通訳者として」	12
計	6	0		162

⑦巡回ライブラリー事業

場 所	実施回数	貸出延べ数	新規登録
福岡県立小倉聴覚特別支援学校	0	0	0
北九州市立浅川小学校 耳の教室	2	9	1
北九州市立八幡小学校 耳の教室	2	6	0
北九州市立松ヶ江南小学校 耳の教室	2	10	0
北九州市立小倉中央小学校 耳の教室	2	20	0

2.養成および派遣事業

(1)盲ろう者通訳ガイドヘルパー養成講座(基礎)

内 容	実 施 日	回数	参加者 (人)
養成講座 (基礎)	5月11日(木)/5月18日(木)/5月25日(木)/6月1日(木) 6月8日(木)/6月15日(木)/6月22日(木)/6月29日(木) 7月6日(木)/7月13日(木)	10回	8 (延べ 62)



養成講座1



養成講座2



養成講座3

(2)通訳者合同研修会

No.	内 容	実 施 日	場 所	参加者 (人)
1	合理的配慮について	令和6年 3月10日(日)	西部障害者福祉会館	28

(3)市長定例会見通訳担当者研修会

No.	内 容	実 施 日	場 所	参加者 (人)
1	「テレビジョン放送における手話通訳育成に関する研修会」講義編～YouTube～	12月1日(金) ～令和6年 3月31日(日)	オンライン学習	10
2	「テレビジョン放送における手話通訳育成に関する研修会」技術指導編～Zoom～	令和6年3月1日 (金)、2日(土)	西部障害者福祉会館	1

3.生活支援事業

(1)手話通訳者派遣事業

聴覚障害者登録数	392人
派遣件数	2503件

(2)盲ろう者通訳ガイドヘルパー派遣事業

登録者(ヘルパー)		29人
登録者(盲ろう者)		12人
派遣数	件数	342件
	人数	373人

(3)盲ろう者社会参加講座

No.	内 容	実 施 日	場 所	参加者 (人)
1	盲ろう者通訳・ガイドヘルパーについて (広域派遣)	6月26日(月)	東部障害者福祉会館	10
2	点字を覚えよう①	令和6年 2月17日(土)	西部障害者福祉会館	2
3	点字を覚えよう②	令和6年 3月9日(土)	西部障害者福祉会館	1



点字を覚えよう①



点字を覚えよう②

4.情報提供事業

(1)聴覚障害者情報提供事業

No.	内 容	実 施 日	場 所	参加者 (人)
1	感染予防に関して	9月29日(金)	西部障害者福祉会館	11

2	今後を元気に過ごすために 知っておきたい老後の事	令和6年 1月19日(金)	西部障害者福社会館	15
3	第15回聴覚障害者支援セミナー	9月10日(日)	西部障害者福社会館	44
4	聴覚障害児(者)のための コミュニケーションワークショップ	令和6年 2月24日(土)	西部障害者福社会館	44



聴覚障害者支援セミナー
「こころ穏やかな日常を!」



今後を元気に過ごすために
知っておきたい老後のこと



ワークショップ
「夢を追いかけて・・・」

(2)機関紙発行事業(北Qみらい)

No.	通巻82号	通巻83号	通巻84号	通巻85号
発行月	4月15日	7月15日	10月15日	1月15日
部数	300			



通巻82号



通巻83号



通巻84号



通巻85号

5.交流事業

(1)聴覚障害者情報センターのつどい

No.	内 容	実施日	場 所	参加者 (人)
1	2023 聴覚障害者情報センターのつどい	8月27日(日)	西部障害者福社会館	79



全体あいさつ



福祉機器の展示



手の平書きの体験

(2) 盲ろう者交流会

No.	内 容	実 施 日	場 所	参加者 (人)
1	春のバスハイク交流会 (トマト狩り・買物ツアー)	5月15日(月)	若松区	23
2	バスハイク交流会(とうもろこし狩り)	8月7日(月)	若松区	24
3	クリスマス交流会	12月18日(月)	東部障害者福社会館	23
4	料理教室	令和6年 2月5日(月)	東部障害者福社会館	21



トマト狩り



とうもろこし狩り



料理教室

(3) 出前講座

No.	内 容	実 施 日	場 所	参加者 (人)
1	聞こえない方との コミュニケーションの取り方	5月30日(火)	北九州市立沼中学校 2年生 4クラス	150
2	聴覚障害者の生活について	7月6日(木)	周望学舎	15
3	聞こえないってどんなこと?	8月5日(土)	戸畑区社会福祉協議会 ボランティア市民活動 センター	33
4	心のバリアフリー 聴覚障害のある人の理解	9月21日(木)	黒崎教育支援室	10
5	職員人権研修 聴覚障害者の生活	10月25日(水)	北九州市立 門司総合特別支援学校	90
6	聴覚障害について知る ～聞こえないってなんだろう～	11月2日(木)	北九州市立清水小学校 4年生 4クラス	113

Ⅲ 収益目的事業

【収益事業Ⅰ】点字・声の市政だより等作成事業

総括

行政からの依頼により、市政だよりや市議会だより等、北九州市が発行する刊行物等の点訳・音訳版を製作、発行しました。

また、公的な通知書類やその他お知らせの点訳作業等を行いました。

種 類		部 数				
1 市政だより、市議会だより等		発行回数	点字版	カセット版	CD版	テキスト版
市政だより		24	53	15	98	12
市議会だより		4	54	15	98	7
人権啓発情報紙		1	67	16	102	
市政だより別冊		1	55	15	101	13
2 その他		発行回数	点字版	カセット版	CD版	テキスト版
障害福祉ガイド(令和5年度版)視覚障害者版		1	35		35	データ
3 その他(点字版)		件数	部数			
特定健診受診券発送にかかる説明文等	(説明文)	1	50			
	(シール)	2	100			
新型コロナワクチン接種券等配布における点字作成	(案内文)	1	180			
	(シール)	2	360			
第1回北九州市障害者差別解消支援地域協議会点字資料作成		1	1			データ
北九州市障害者施策推進協議会への諮問		1	1			データ
採用選考案内		1	40			
北九州市障害者施策推進協議会の資料3・4		1	1			データ
北九州市障害者施策推進協議会の資料1・2		1	1			データ
新型コロナワクチン接種券等配布における点字	(案内文)	1	180			
	(シール)	2	360			
新型コロナワクチン接種案内配布における点字	(案内文)	1	180			
	(シール)	1	180			
次期北九州市障害者支援計画の資料		1	1			データ
障害者差別解消条例の一部改正に対する市民意見の募集に係る資料		1	31			データ・CD
障害者差別解消条例の一部改正に対する市民意見の募集に係る公表資料		1	31			1
特定健診受診勧奨ハガキ発送にかかる説明文等点訳	(説明文)	1	50			
	(シール)	1	50			
市営住宅減免点字通知文		2	2			

・日常生活用品の販売(随時)

視覚に障害のある人が日常的によく使用する点字用紙、タックシール等を販売しました。

Ⅳ その他事業

【その他事業】地域障害者団体支援事業

(1) 当事者団体自主企画事業支援

当事者団体の主催する交流や研修事業の開催支援を行いました。

- ・各区分での事業 1団体による開催
- ・障害別団体での事業 7団体による開催

(2) 障害別全国組織及び九州地区組織開催の福祉大会参加及び開催支援

- ・第76回全国視覚障害者福祉大会(奈良県) NPO法人あいずが参加

(3) 障害者スポーツ参加支援

各種スポーツへの参加を通じて他団体との交流、情報交換が図れるよう、大会参加支援を行いました。

	内 容	実施日	参加者 (人)	会 場
1	第16回九州身体障害者 グラウンドゴルフ大会	9月29日(金)	13	宮崎県

Ⅴ 他団体連携事業

北九州市の障害福祉にかかる諸問題について、要望、課題検討などの活動を行う関係団体との連携に努めました。

(1) 北九州市障害福祉団体連絡協議会

常任委員団体として組織運営に関わるなど、障団連の各種事業に参画しました。

また、まちづくりネットワークプロジェクトの世話人団体として運営に関わる他、定例会議やバリアフリーにかかる市との協議、道路・建造物などの点検活動に参加しました。

(2) 北九州市障害福祉情報センター

イベント情報や関係機関・団体の紹介など、障害福祉に関する情報を発信する「いべんとアラカルト」や「ひこうせん未来」の発行に運営委員として関わりました。